Design Wave MAGAZINE
デザイン ウェーブ マガジン

2007 March

CONTENTS

2007 March
Design Wave MAGAZINE デザインウェーブマガジン

CONTENTS

Column

情報

今月の表紙　**Charles Vernon Boysの熱電放射計**

溶融石英ファイバ懸架装置(サスペンション)の発明は，英国のCharles Vernon Boys(1855年～1944年)に高い名声をもたらした．その石英ファイバを使用した応用の一つが，放射熱を測定するための熱電放射計の可動部分の懸架装置である．1907年に開発された．赤外放射は，石英ファイバで永久磁石の極の間につるされた微少抵抗のシングル・コイルに接続されたビスマス/アンチモンの熱電対を熱する．反射望遠鏡を併用して熱を集中させることにより，異なる月面部分の放射の違いを検出したり，1マイル以上離れたロウソクの熱に反応する，当時としては非常に感度の高い装置であった．科学機器メーカCambridge Scientific Instrument Companyにより製造販売された．ロンドン科学博物館所蔵．

編集　山形孝雄/西野直樹/平岡志磨子/野村英樹/日下玉実
広告　松元道隆/藤原悌子
Art Direction&Design　クニメディア(株)
坂本充宏/渡邊保通/青柳亜希子/坪田卓洋/菊池篤賜
本文イラスト　佐藤デザインルーム 佐藤 重/鎌田 聡/神崎真理子
表紙デザイン　AD (株)グラムシ/田中智康/菊地博則
PHOTO　©Science Museum/SSPL/AFLO

デバイスの記事(集積回路，電子部品など)
ボードの記事(PCB，実装技術，ノイズなど)
システムの記事(組み込み機器，ソフトウェアなど)
付属DVD-ROMに関連データあり
ビギナーズ向けの記事

講座「続・実設計に応用できる演算回路スキルを身につけよう」はお休みさせていただきます．